

# 平成28年度 京都市上下水道局運営方針 《実施状況》



上下水道局マスコットキャラクター  
ホタルの澄都（すみと）くん，ひかりちゃん

## 《京（みやこ）の水ビジョン 基本理念》

くらしのなかにはいつも水があります。  
私たち京都市上下水道局は、  
先人から受け継いだ、水道、下水道を守り、育むことにより、  
皆さまのくらしに安らぎと潤いをお届けしたいと考えています。  
そして、ひとまちくらしを支える京の水をあすへつなぎます。

平成 29 年度京都市水道事業・公共下水道事業経営評価（平成 28 年度事業）の作成に  
 合わせ、「平成 28 年度京都市上下水道局運営方針」から一部表現等を見直しています。

## 重点項目 1 改築更新の推進

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
① 道路の下でくらしを支える管路施設の改築更新	水道部管理課, 給水課, 配水課, 水道管路建設事務所	○ 水道配水管の更新の推進 ・配水管布設替工事実施 28.7km ・補助配水管布設替工事実施 8km ＜配水管更新率 1.1%＞	・配水管布設替工事実施 27km ・補助配水管布設替工事実施 11km ＜配水管更新率 1.1%＞
	下水道部管理課, 各下水道管路管理センター, 下水道建設事務所, 計画課, 設計課	○ 下水道管路施設の計画的な点検・改築更新 ・老朽化した下水道管路の調査, 管更生及び布設替工事実施 20km ・重要な下水道管路の耐震化工事実施 8km ＜下水道管路地震対策 82.6%＞ ＜下水道管路調査・改善率 0.7%＞	・管路内調査の完了 18km ・経年管老朽化対策工事(16)～(20)実施(29年11月完了予定) ・管路内調査の完了 10km ・管路地震対策工事(27)～(29)実施(29年7月完了) ＜下水道管路地震対策率 82.6%＞ ＜下水道管路調査・改善率 0.7%＞
② 基幹施設の機能維持・向上のための改築更新	水道部管理課, 施設課, 各浄水場, 疏水事務所	○ 浄水施設等の改築更新 ・蹴上浄水場第1高区配水池改良工事完了 ・新山科浄水場高区送水ポンプ及びコントロール盤更新工事実施 ・松ヶ崎浄水場原水調整弁等更新工事実施	・蹴上浄水場第1高区配水池改良工事実施(29年6月完了) ・新山科浄水場高区送水ポンプ及びコントロール盤更新工事実施(30年度完了予定) ・松ヶ崎浄水場原水調整弁等更新工事実施(29年10月完了予定)
	下水道部管理課, ポンプ施設事務所, 下水道建設事務所, 下水道部施設課, 各水環境保全センター, 設計課	○ 水環境保全センター及びポンプ場の改築更新 ・鳥羽水環境保全センター消化タンク改築更新工事実施 ・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池改築更新工事実施	・鳥羽水環境保全センター汚泥濃縮・消化タンク築造工事(2)実施(29年12月完了予定) ・鳥羽水環境保全センター汚泥消化タンク設備工事実施(30年3月完了予定) ・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池築造工事(2)実施(29年9月完了予定) ・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池設備工事実施(30年3月完了予定)
③ 京北地域水道及び中川・小野郷地域水道の再整備等	地域事業課	○ 京北地域水道(京北中部, 細野)の再整備 ・京北中部地域水道再整備工事完了 ・細野地域水道再整備工事完了	・周山, 熊田及び宇野地区の配水管布設工事の完了 ・熊田配水池・加圧ポンプ所等整備工事の完了 ・路面復旧及び中央監視設備整備工事の完了 ・余野配水池・加圧ポンプ所等整備工事の完了
		○ 中川・小野郷地域水道の整備 ・中川・小野郷地域水道整備工事完了	・取水施設及び加圧ポンプ施設整備, 連絡配水管布設工事の完了 ・路面復旧工事の完了

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
④ 水需要に応じた施設規模の適正化及び施設の再編成	下水道部施設課, 鳥羽水環境保全センター, 計画課, 設計課	○ 鳥羽・吉祥院処理区の統合 ・鳥羽水環境保全センター及び吉祥院支所の一体的かつ効率的な水処理の運用の検討	・吉祥院支所の処理機能の縮小に向け、流入する汚水を鳥羽水環境保全センターへ段階的に切り替えるための技術的な検討を実施

## 重点項目 2 災害対策の強化

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑤ 地震等の災害に強い上下水道施設の整備 地震等の災害に強い上下水道施設の整備	水道部管理課, 給水課, 配水課, 水道管路建設事務所	○ 水道管路の耐震化 ・配水管耐震化工事実施 36.7km (布設替え 28.7km, 新設 8km) ・補助配水管耐震化工事実施 14km (布設替え 8km, 新設 6km) <配水管更新率 1.1%> 【再掲】 <水道管路の耐震化率 14.1%> <水道の主要管路の耐震適合性管の割合 48.7%>	・配水管耐震化工事実施 30km (布設替え 27km, 新設 3km) ・補助配水管耐震化工事実施 16.3km (布設替え 11km, 新設 5.3km) <配水管更新率 1.1%> 【再掲】 <水道管路の耐震化率 13.6%> <水道の主要管路の耐震適合性管の割合 48.5%>
	水道部管理課, 施設課, 蹴上浄水場, 松ヶ崎浄水場, 疏水事務所	○ 浄水場等基幹施設の耐震化 ・蹴上浄水場第 1 高区配水池改良工事完了 ・蹴上浄水場第 1 高区配水池緊急遮断弁設置工事完了 ・松ヶ崎浄水場洗浄水槽等耐震化工事完了 ・松ヶ崎浄水場浄水池及びちんでん池耐震化工事完了	・蹴上浄水場第 1 高区配水池改良工事実施 (29 年 6 月完了) ・蹴上浄水場第 1 高区配水池緊急遮断弁設置工事完了 ・松ヶ崎浄水場洗浄水槽等耐震化工事実施 (29 年 6 月完了) ・松ヶ崎浄水場浄水池及びちんでん池耐震化工事完了
	水道部管理課, 施設課, 新山科浄水場, 疏水事務所	○ 導水施設の耐震化による安定した取水の確保 ・新山科浄水場導水トンネル築造実施設計完了 ・新山科浄水場導水トンネル築造工事実施	・新山科浄水場導水トンネル築造実施設計の実施 (29 年 12 月完了予定)
	配水課, 水道管路建設事務所	○ 連絡幹線配水管の布設 ・吉田連絡幹線配水管の布設工事完了 ・御池連絡幹線配水管の布設工事実施 ・花園連絡幹線配水管の布設工事実施	・吉田連絡幹線配水管整備事業 (30 年度完了予定) のうち、連絡幹線配水管布設工事(10)~(12)完了 ・御池連絡幹線配水管整備事業 (33 年度完了予定) のうち、連絡幹線配水管布設工事(2)実施(29 年 9 月完了予定) ・花園連絡幹線配水管整備事業 (32 年度完了予定) のうち、連絡幹線配水管布設工事(2)完了 (同工事(3)は工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の完了後、工事発注予定)
	下水道建設事務所, 計画課, 設計課	○ 老朽化した下水管の耐震性向上 ・老朽化した下水道管路の調査、管更生及び布設替工事実施 20km <下水道管路地震対策率 82.6%> 【再掲】 <下水道管路調査・改善率 0.7%> 【再掲】	・管路内調査の完了 18km 【再掲】 ・経年管老朽化対策工事(16)~(20)実施 (29 年 11 月完了予定) 【再掲】 <下水道管路地震対策率 82.6%> 【再掲】 <下水道管路調査・改善率 0.7%> 【再掲】

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑤ 地震等の災害に強い上下水道施設の整備 地震等の災害に強い上下水道施設の整備	下水道建設事務所, 計画課, 設計課	○ 下水道施設の地震対策の強化 ・重要な下水道管路の耐震化工事実施 8km ・水環境保全センターの管理用地下通路の地震対策工事実施 ・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池地震対策工事実施 ・災害用マンホールトイレの整備工事実施	・管路内調査の完了 10km【再掲】 ・管路地震対策工事(27)～(29)実施(29年7月完了)【再掲】 ・下水道施設継手部地震対策工事(8)完了 ・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池地震対策工事(29年度完了予定)のうち、合流系最初ちんでん池築造工事(2)、設備工事の実施(30年3月完了予定) ・災害用マンホールトイレ設置のための管路地震対策工事(25)(26)(31)(32)完了、同工事(30)実施(29年9月完了予定) ＜下水道管路地震対策率 82.6%＞【再掲】 ＜下水道管路調査・改善率 0.7%＞【再掲】 ＜下水道施設(建築)の耐震化率 83.9%＞
⑥ 災害・事故等危機時における迅速な対応	総務課, 監理課, 水道部管理課, 下水道部管理課	○ 危機管理対策の強化 ・危機管理に関する各種計画の点検、整備 ・上下水道局業務継続計画(震災対策編)の運用及び継続的な改善	・日本水道協会京都府支部において合同応急給水訓練を実施(7月) ・本庁舎において自衛消防隊の初動措置、避難誘導、消火等の訓練を実施(9月) ・「京都市上下水道局業務継続計画(震災対策編)」内の参集方法及び行動手順書等の改善を実施
	総務課, 資器材・防災センター, お客さまサービス推進室, 各営業所, 水道管路管理センター	○ 防災拠点の充実 ・山ノ内浄水場跡地新庁舎建設による市内北部エリアの防災活動拠点の充実 ・応急給水資機材配布計画に基づき、防災用消耗品購入 ・仮設給水栓を用いた応急給水訓練の実施	・太秦庁舎に係る設備工事等を実施(平成29年5月完了) ・防災関係物品計画に基づき、ヘルメット、安全靴等の防災用消耗品を購入 ・応急給水槽に係る操作マニュアルを策定し、同マニュアルを活用した応急給水訓練の実施(2～3月) ・京都市総合防災訓練(9月)及び京都刑務所での防災訓練(12月)において、給水車と仮設給水栓を接続した応急給水訓練を実施
⑦ 雨に強く安心できる浸水対策の推進	下水道建設事務所, 計画課, 設計課	○ 地下街等を有する地区の浸水対策 ・京都駅周辺地区における塩小路幹線の整備事業完了 ・山科駅周辺地区における山科三条雨水幹線の整備事業完了 ・祇園地区における花見小路幹線の整備工事実施 ＜雨水整備率(10年確率降雨対応) 23.6%＞	・塩小路幹線の整備事業完了 ・山科三条雨水幹線整備事業(29年度事業完了)のうち、幹線工事(2)の実施(29年7月完了) ・花見小路幹線整備事業(30年度事業完了予定)のうち、幹線工事の実施(30年3月完了予定) ＜雨水整備率(10年確率降雨対応) 23.6%＞

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑦ 雨に強く安心できる浸水対策の推進	下水道建設事務所， 計画課， 設計課	○ 河川整備等と連携した総合的な治水対策の推進 ・ 阪急桂駅東側地域（新川流域）における新川 6 号幹線の整備工事実施	・ 新川 6 号幹線事業（30 年度事業完了予定）のうち，幹線（雨水）工事（1）の実施（29 年 9 月完了予定） ＜雨水整備率（10 年確率降雨対応） 23.6%＞【再掲】
	下水道部管理課， 下水道建設事務所， 各下水道管路管理センター， 計画課， 設計課	○ 浸水被害発生箇所の解消 ・ 伏見大手筋地域における伏見第 3 導水きよの整備工事実施 ・ 山科北部地域における山科川 13-1 号雨水幹線の整備工事実施 ・ 京都市「雨に強いまちづくり」推進行動計画に基づく取組の推進 ・ マンホール蓋の飛散等による被害を防ぐための対策の実施（3 箇所）	・ 伏見第 3 導水きよ整備事業（31 年度完了予定）のうち，導水きよ工事の実施（30 年度完了予定） ・ 山科川 13-1 号雨水幹線整備事業（31 年度完了予定）のうち，幹線（雨水）工事の実施（30 年 3 月完了予定） ・ 雨に強いまちづくり推進行動計画に基づき，地区別検討会等を開催し，それぞれの地区の課題に応じた浸水対策の検討を実施 ・ 空気抜き施設の設置工事の完了 3 箇所 ＜雨水整備率（10 年確率降雨対応） 23.6%＞【再掲】
	下水道部管理課， 下水道建設事務所 計画課， 設計課	○ 雨水流出抑制の推進 ・ 雨水貯留施設設置助成金制度の実施 120 件 ・ 雨水浸透ます設置助成金制度の実施 240 基 ・ 公共建築物や開発行為等における雨水流出抑制施設の設置について指導を実施	・ 雨水貯留施設設置助成金制度助成基数 143 基 ・ 雨水浸透ます設置助成金制度助成基数 274 基 ・ 公共建築物や開発行為等における雨水流出抑制施設の設置について指導を実施

### 重点項目 3 環境対策の充実

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑧ 市内河川と下流域の水環境を守る下水の高度処理の推進	下水道建設事務所， 計画課， 設計課	○ 下水の高度処理施設の段階的な整備 ・ 伏見水環境保全センター分流系高度処理施設の整備工事完了 ＜高度処理人口普及率 53.2%＞	・ 伏見水環境保全センター分流系反応タンク設備工事完了 ＜高度処理人口普及率 53.2%＞
⑨ 雨の日も水環境を守る合流式下水道の改善	下水道建設事務所， 計画課， 設計課	○ 貯留幹線等の整備 ・ 朱雀地域における朱雀北幹線の整備事業完了 ・ 伏見北部地域における津知橋幹線の整備工事着手 ＜合流式下水道改善率 63.1%＞	・ 朱雀北幹線整備事業の完了 ・ 津知橋幹線整備事業（32 年度完了予定）のうち，幹線工事設計完了，工事実施（31 年度完了予定） ＜合流式下水道改善率 63.1%＞
	水質第 2 課， 下水道建設事務所， 計画課， 設計課	○ 雨天時下水処理の改善 ・ 雨天時水質検査の実施とその結果に基づく改善効果の確認 ・ 伏見水環境保全センター合流改善施設の整備工事実施	・ 雨天時における合流式下水道改善の状態把握のため，雨天時放流水質検査を実施（7 月）し，水質基準値以下であることを確認 ・ 伏見水環境保全センター合流改善施設の土木及び設備工事実施（30 年 3 月完了予定） ＜合流式下水道改善率 63.1%＞【再掲】

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑩ 環境保全の取組の推進	監理課	○ 太陽光発電設備の設置等による再生可能エネルギーの利用拡大 ・ 太陽光発電設備（山ノ内浄水場跡地新庁舎）の設置工事完了	・ 太秦庁舎の太陽光発電設備工事実施（29年5月完了）
	監理課 水道部施設課, 各浄水場, 下水道建設事務所, 下水道部施設課, 各水環境保全センター, 設計課	○ 温室効果ガスの排出削減 ・ 京都市地球温暖化対策条例に基づく「事業者排出量削減計画書（H26-28）」の実施 ・ 省エネルギー機器の採用，使用電力の削減 ・ 浄水場全体の電力使用量 平成 22 年度比 36%削減 ・ 水環境保全センター全体の電力使用量 平成 22 年度比 5.5%削減	・ 事業者排出量削減報告書（27 年度実績）を提出（7 月） ・ 「事業者排出量削減計画書（H26-28）」に定めた 27 年度の目標数値を達成 ・ 高効率機器への更新，ポンプ運転台数の最適化，照明や空調の運用見直しによる電力使用量削減の推進 ・ 浄水場全体の年間総電力使用量 22 年度比 42.3%削減 ・ 伏見水環境保全センター送風機設備工事完了 ・ 水環境保全センター全体の年間総電力使用量 22 年度比 12.9%削減
	下水道建設事務所, 下水道部施設課, 鳥羽水環境保全センター, 計画課, 設計課	○ 資源循環の推進 ・ 下水汚泥等の有効利用拡大に向けた検討 ・ 消化ガス有効活用の拡大に向けた消化タンク等の再整備工事実施 ・ 消化ガス活用とセメント原料化による汚泥有効利用の推進  <汚泥有効利用率 21%>	・ 新たな経営計画に向け，下水汚泥等の有効活用に関する方針の検討を実施 ・ 鳥羽水環境保全センター汚泥濃縮・消化タンク築造工事(2)実施（29年12月完了予定）【再掲】 ・ 鳥羽水環境保全センター汚泥消化タンク設備工事実施（30年3月完了予定）【再掲】 ・ 消化ガスを汚泥焼却炉の燃料等に活用及び脱水汚泥等のセメント原料化（脱水ケーキ 2,994t, 焼却灰 1,497t）による汚泥有効利用の推進  <汚泥有効利用率 23.7%>

#### 重点項目 4 お客さま満足度の向上

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑪ お客さまが利用しやすい仕組みづくり	お客さまサービス推進室, 各営業所	○ お客さまの利便性の向上 ・ 外国人のお客さまに向けた受付方法の充実（英語版記入例の作成） ・ ふれあいまつり等におけるアンケート結果に基づく受付方法の実施の検討	・ 外国人のお客さまに向けた受付方法の充実を図るため，給水申込書等の英語版記入例を作製し，営業所窓口及びお客さま窓口サービスコーナーに配置
	総務課, 経営企画課, お客さまサービス推進室, 各営業所, 監理課	○ お客さまが利用しやすい窓口づくり ・ 手話使用者への理解を深める研修など職員の対応能力の向上 ・ 区役所・支所への相談窓口の設置などお客さまニーズに応じたサービスの検討・実施 ・ 西部営業所等庁舎工事実施（山ノ内浄水場跡地新庁舎）	・ 手話言語の理解を深める研修を実施 ・ 各区役所・支所の日曜開所日に上下水道局の臨時相談窓口を設置（計 3 日） ・ 太秦庁舎建築工事の実施（29年5月完了） ・ 太秦庁舎内の店舗スペースにおける出店事業者の募集・決定

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑫ 積極的に行動するサービスの充実	お客さまサービス推進室, 水道部管理課, 給水課, 配水課	○ 上下水道局営業所の抜本的再編 ・ 東部営業所の開所 ・ 営業所の再編についてお客さまへの周知活動の実施	・ 東部営業所開所 (4 月) ・ 西部営業所開設 (29 年 7 月) に関する周知チラシの図案作成
	総務課, 各浄水場, 各水環境保全センター	○ 出前トークや環境教育の充実 ・ 出前トークの実施 (出講件数 9 回 (過去 3 箇年最高回数) 以上) ・ 市内全小学 4 年生 (一部 3 年生) への啓発品の配布等の環境教育の実施  ・ 浄水場, 水環境保全センターの施設見学受入の継続実施	・ 出講件数 10 件 (目標 9 件)  ・ 市内全小学 4 年生 (一部 3 年生) への啓発物 (リーフレット, クリアホルダー) の配布を実施 ・ 子ども向け水道水 PR プログラム「わくわく すいどうひろば」(紙芝居, 歌遊び) を実施 (市内の幼稚園・保育園 (所) 4 箇所) ・ 浄水場見学者数 8,971 人受入れ ・ 水環境保全センター見学者数 3,655 人受入れ
	お客さまサービス推進室, 各営業所	○ お客さま訪問サービスの実施 ・ 「水道便利袋」封入物の拡充 (はがき版クレジットカード継続払申込書の配布) ・ 区役所・支所等と連携した新たなお客さまサービスの検討・実施 ・ メーター点検訪問時の広報物配布による事業 PR の検討・実施	・ 開栓時の「水道便利袋」封入物 (はがき版クレジットカード継続払申込書) の拡充 (配布件数 34,166 件) 【再掲】  ・ 水道メーター点検訪問時の広報用リーフレットの配布 (年 3 回)
⑬ 広報・広聴の充実と積極的な情報開示による事業の透明性の確保	総務課, 経営企画課, お客さまサービス推進室, 各営業所	○ 積極的な情報発信と分かりやすい情報開示等による広報機能の充実 ・ ホームページ, ツイッター, フェイスブック, 市民しんぶん, 地下鉄, 市バス, ラジオ等, 様々な媒体を用いた広報の実施 ・ おいしい! 大好き! 京 (みやこ) の水キャンペーンの実施 (京 (みやこ) の水カフェ, 京 (みやこ) の水・利き水大作戦等) ・ 各区ふれあいまつり等の市民イベントへの参加  ・ 各局区との連携による水道水を使った花いっぱい・緑いっぱいのまちづくりの PR  ・ 幼年期向けの紙芝居等を活用した事業の PR  ・ 京の水飲みスポット (水飲み場) の設置の促進	・ 各媒体による広報を実施 ・ 市民しんぶん挟み込み広報紙 (「京の水だより」 vol.8) の発行 (2 月)  ・ 「おいしい! 大好き! 京 (みやこ) の水キャンペーン」の実施  ・ ふれあいまつり等の市民イベントに参加し, 水道水の利用促進など水道事業, 公共下水道事業に係る PR を実施 (22 箇所) ・ 上下水道局イベントや各局区等が実施する事業において花の苗や種を配布するなど, 「水道水・雨水を使った花いっぱい・緑いっぱいのまちづくり」の PR を実施 ・ 子ども向け水道水 PR プログラム「わくわく すいどうひろば」(紙芝居, 歌遊び) を実施 (市内の幼稚園・保育所 (園) 4 箇所) 【再掲】 ・ 「京 (みやこ) の水飲みスポット」の設置の促進 (京都駅南口サンクンガーデン等)

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑬ 広報・広聴の充実と積極的な情報開示による事業の透明性の確保		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミスト装置の普及促進 など</li> <li>・事業内容や経営情報等の積極的な情報開示（予算・決算，経営評価）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニター施設への簡易型ミストの設置及び「京（みやこ）のまちなかミスト」，「京（みやこ）の駅ミスト」などミスト装置普及促進事業の実施</li> <li>・総務省「経営比較分析表」や経営審議委員会の意見等を踏まえた 28 年度経営評価(27 年度事業)の作成・公表</li> <li>・グラフや図，写真を用いた，分かりやすさを重視した予算及び決算資料の作成・公表</li> </ul>
	総務課， 経営企画課， お客さまサービス推進室	<p>○ お客さまの声を反映するための広聴機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道モニター制度の実施（施設見学会 2 回，意見交換会 1 回）</li> <li>・鳥羽・蹴上一般公開，ふれあいまつり等でのアンケートの実施</li> <li>・水道使用量等実態調査，大口使用者に対する使用状況調査の実施</li> <li>・「平成 27 年度水に関する意識調査」の分析，公表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道モニター委嘱式，モニター施設見学会（2 回），意見交換会（1 回）の実施</li> <li>・鳥羽水環境保全センター・蹴上浄水場一般公開でアンケートを実施</li> <li>・水道メーター点検訪問時の広報用リーフレット等に関する調査の実施（2～3 月，調査票配布 4,000 件）</li> <li>・大口使用者に対する使用状況調査の実施（11～12 月，491 社）</li> <li>・「平成 27 年度水に関する意識調査」の報告書の作成・公表</li> </ul>
⑭ お客さまの満足度の向上を目指した料金施策の推進	経営企画課， お客さまサービス推進室	<p>○ 料金制度・料金体系の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下水利用専用水道設置者の水道施設維持経費の負担の適正化を図るための制度創設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・料金制度の運用と継続的な点検，検討</li> <li>・地下水等利用専用水道設置者の水道施設維持経費の負担の適正化を図るため，「水道施設維持負担金制度」を創設（平成 29 年 2 月市会において水道事業条例の改正案が議決）</li> </ul>
	お客さまサービス推進室	<p>○ 多様な料金支払方法の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「水道便利袋」封入物の拡充（はがき版クレジットカード継続払申込書の配布）</li> <li>・水道メーター検針時配布チラシによるクレジットカード継続払制度の周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道メーター検針時配布リーフレットによるクレジットカード継続払制度の周知，市民イベントにおける制度の PR（13 箇所）</li> <li>・開栓時の「水道便利袋」封入物（はがき版クレジットカード継続払申込書）の拡充（配布件数 34,166 件）</li> <li>・7 月 1 日号市民しんぶんへの記事掲載（クレジットカード継続払制度）</li> </ul>
	お客さまサービス推進室， 各営業所	<p>○ 口座振替利用者へのサービス拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道メーター検針時配布チラシによる口座振替割引制度の周知</li> <li>・開栓時及び開栓 3 箇月後の口座勧奨の実施</li> </ul> <p>&lt;口座振替及びクレジットカード継続払利用率 82.3%&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道メーター検針時配布リーフレットによる口座振替割引制度の周知，市民イベントにおける制度の PR（13 箇所）</li> <li>・開栓から 3 箇月後に「口座勧奨はがき」の送付を実施 18,782 件</li> <li>・6 月 1 日号市民しんぶんへの記事掲載（口座振替割引制度）</li> </ul> <p>&lt;口座振替及びクレジットカード継続払利用率 82.4%&gt;</p>

## 重点項目 5 経営基盤の強化

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑮ 経営環境の変化に対応した経営の効率化	経営企画課, 職員課, お客さまサービス推進室, 監理課 水道部管理課, 下水道部管理課, 施設課	○ 事業の効率化の推進 ・ 28 年度組織改正の実施 ・ 職員定数の削減△22 名 ＜職員定数 1,255 名＞	・ 28 年度組織改正の実施 ・ 職員定数の削減△22 人を実施 ＜職員定数 1,255 名＞
	総務課, 経営企画課, 職員課, 経理課, お客さまサービス推進室, 監理課, 地域事業課, 水道部管理課, 下水道部管理課	○ 地域事業（山間地域の上下水道事業）の水道・公共下水道事業への統合 ・ 統合後の財政収支見通しの作成 ・ 条例等の改正 ・ 料金システムの改修完了及び運用方法等の決定 ・ 国等への統合に関する認可変更の完了 ・ 維持管理業務の内容, 実施体制等の決定  ・ 管路管理システム等への情報取り込み完了及び運用方法等の決定	・ 統合に係る関連条例等の改正（平成 28 年 9 月市会） ・ 料金システムの改修完了及び運用方法等の決定 ・ 水道事業認可変更申請書類の厚生労働省への提出, 事業認可取得 ・ 統合後の地域水道地域及び特定環境保全公共下水道事業における維持管理業務及び体制の決定 ・ 水道管路管理システム及び下水道台帳管理システムへの情報の取込作業の完了
⑯ 持続可能な事業運営のための財務体質の強化	経理課	○ 企業債残高の削減 ・ 自己資金の活用による企業債の発行抑制 28 年度末残高(翌年度延伸分含む) 水道事業 1,675 億円 公共下水道事業 3,195 億円	・ 自己資金の活用による企業債の発行抑制 28 年度末残高(翌年度延伸分含む) 水道事業 1,641 億円 公共下水道事業 3,182 億円
	お客さまサービス推進室, 各営業所	○ 未納金徴収体制の強化 ・ 特別滞納整理班の設置（東部営業所）	・ 営業所の特別滞納整理班とお客さまサービス推進室が連携し, 未収金削減に向けた取組を実施
	総務課, 経営企画課, 経理課	○ 保有資産の有効活用 ・ 未利用地等の売却, 有償貸付の推進  ・ 「琵琶湖疏水通船復活」事業の本格実施に向けた検討  ・ 多角的な広告事業の実施  ・ 効率的な資金運用の実施	・ 山ノ内浄水場跡地隣接地, 伏見水環境保全センター北西側用地及び北部配水管理課西側用地の 3 件の売却を実施 ・ 未利用地等の保全・活用に向けた境界明示・不動産鑑定評価等を実施 ・ 「琵琶湖疏水通船復活」春及び秋の試行事業を実施し, 旅行事業者等と連携して通船を核とした旅行商品等の企画を展開 ・ 「琵琶湖疏水通船復活」試行事業の検証及び本格実施に向けた検討を実施 ・ 「水道使用水量のお知らせ」裏面への広告掲載の実施（4～3 月） ・ ホームページバナー広告掲載の実施（4～3 月） ・ 市民しんぶん挟み込み広報紙(京の水だより vol.8)への広告掲載の実施 ・ 28 年度別段預金（無利息の決済用預金）の平均残高を 8 億円未満で運用

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑯ 持続可能な事業運営のための財務体質の強化	総務課, 経営企画課, お客さまサービス推進室, 監理課, 地域事業課, 水道部管理課, 下水道部各課, 計画課	○ 上下水道サービスを持続していくための効率的な再投資	<ul style="list-style-type: none"> <li>優先度を踏まえた上水道施設整備事業計画及び公共下水道建設事業計画を策定し, 事業を実施</li> <li>太秦庁舎建築工事の実施 (平成 29 年 5 月完了) 【再掲】</li> <li>健全かつ安定的な事業運営を行えるよう, 「水道及び下水道施設等マネジメント基本計画」を策定・公表 (3 月)</li> <li>水道施設のアセットマネジメントシステム構築に着手</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>建設事業計画の策定・実施</li> <li>西部営業所等庁舎工事实施 (山ノ内浄水場跡地新庁舎)</li> <li>水道及び下水道施設マネジメント計画 (仮称) の策定・運用</li> </ul>	
⑰ 人材の育成や技術の継承・発展と国際貢献の推進	職員課, 監理課	○ 人材活性化に向けた取組の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材育成基本方針「企業力向上プラン」の着実な実践</li> <li>職員研修実施計画に基づいた職員研修の実施</li> <li>民間企業 (大阪ガス) への職員派遣研修の実施</li> <li>日本水道協会研修国際部国際課への派遣の実施</li> <li>地方公務員法の改正を踏まえた 28 年度人事評価制度の運用</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>人事制度の整備, 評価制度の活用への検討・実施</li> </ul>	
⑰ 人材の育成や技術の継承・発展と国際貢献の推進	総務課, 職員課	○ 職員の意欲・やる気を引き出す取組の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員提案目標件数 (100 件) 達成及び職員提案制度と職員表彰制度との連携</li> <li>日本水道協会平成 28 年度全国会議に向けた研究発表の充実 (目標 20 件)</li> <li>職員提案目標件数 (100 件) 達成 (総数 146 件) <ul style="list-style-type: none"> <li>うち, 市長賞 2 件, 優良賞 9 件, 入賞 12 件, きょうかん賞 7 件</li> </ul> </li> <li>自主研修の支援 (資料の閲覧)</li> <li>各事務の年度末及び年度当初の手続に対する業務監察を実施 (48 所属)</li> <li>収入事務に対する業務監察を実施 (26 所属)</li> <li>出勤時等のサービス監察を実施 (416 回)</li> </ul>
		○ 職員の能力発揮のための職場環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>メンタルヘルスケアに係る研修及びストレスチェック制度の実施</li> <li>特定事業主行動計画に掲げる行動項目の実施</li> <li>定期健康診断及び事後措置の実施</li> <li>産業医による職場巡視の実施 (全事業所 5 月～3 月)</li> <li>メンタルヘルスラインケア研修, メンタルヘルスセルフケア研修の実施, ストレスチェック制度の実施</li> <li>特定事業主行動計画「仕事とくらしきらめき スマイルプラン」に掲げる行動項目の実施</li> </ul>

項目	所属等	平成 28 年度の取組／目標等	平成 28 年度の取組／実績等
⑰ 人材の育成や 技術の継承・ 発展と国際貢 献の推進	経営企画課, 職員課, 水道部施設課, 下水道部管理課, 計画課, 設計課	○ 国際協力事業の推進と国際貢献を支える人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本水道協会研修国際部国際課への派遣の実施【再掲】</li> <li>下水道グローバルセンター等の活動に参画し, 国や他都市の情報収集</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>海外研修, 視察の受入れ等による国際協力の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JICA 課題別研修(「都市上水道維持管理(浄水・水質コース)」)を大阪市と共同して実施</li> <li>JICA 研修に係る技術視察の受入れ</li> <li>海外研修員の受入れ</li> </ul> <p>水道施設 17 箇国 65 名 下水道施設 7 箇国 114 名</p>
	経営企画課職員課, 監理課, 水道部管理課, 下水道部管理課	○ 知識・経験や技術・技能の継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ J T 等を活用した, 職員研修実施計画に基づく技術研修の実施</li> <li>ナレッジマネジメントの本格運用</li> <li>水道の体験型研修施設の整備</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>職員研修実施計画に基づく技術研修の実施(局内研修を 9 回 実施 6 月: 3 回, 7 月: 1 回, 9 月: 1 回, 10 月: 1 回, 11 月: 3 回)及び各所属による職場研修の実施</li> <li>各所属でのナレッジマネジメントの運用</li> <li>各所属でのナレッジマネジメントの取組充実のためのフォローアップ調査の実施(8 月)</li> <li>水道技術研修施設の整備工事を実施(平成 30 年 2 月完了予定)</li> <li>京都府が主催する「京都水道グランドデザイン」検討委員会に参画し, テーマ別ワーキングや他都市の先進事例調査を実施</li> </ul>